

PHP4 セキュリティ保守サービス 仕様書



2010-05-10
Version 1.4

SRA OSS, Inc. 日本支社
〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-46-3
大塚セントコアビル5F
TEL: 03-5951-1191
URL: <http://www.sraoss.co.jp>

PHP4 セキュリティ保守サービス

本サービスは Web サーバ用途にオープンソースのスクリプト言語 PHP を利用されているサイト様むけに、PHP バージョン 4.4.x に対する保守サービスを提供するものです。

本サービスでは PHP バージョン 5 系の最新バージョンにてセキュリティ修正リリースが発表された問題について、PHP4.4 系での状況を調査・報告し、回避策の提示、可能であればバックポートした修正パッチを提供します。

1. 対象プラットフォーム

本サービスは以下のプラットフォーム上の PHP4.4.7 以上を対象とします。Web サーバは Apache 1.3 系、2.0 系、2.2 系を前提といたします。

Linux

(x86 アーキテクチャ)

* Red Hat Enterprise Linux AS/ES

* Vine Linux 2.5 以降

FreeBSD

(x86 アーキテクチャ) 4.5 以降

上記以外プラットフォームの場合でも、弊社にて確認の上、可能であれば対応します。その場合にはそのことが明記されたサービス権利書を発行します。

2. サービス登録

本サービスでは申込時に以下の登録情報を登録いただきます。

会社(組織)名:

部署名:

担当者名:

電話番号:

FAX番号:

E-Mail アドレス:

対象マシンアーキテクチャ:

対象マシン OS:

対象 Web サーバソフトウェア:

対象 PHP バージョン:

PHP 利用形態: (Web サーバモジュール/GCI/コマンドライン)

対象システム名称

上記をご連絡いただいて、ご注文いただきますと、サービス権利書を発行し、問い合わせ用の Web 窓口を開設いたします。情報配信や問合せ等のサービスは登録いただいた担当者宛に提供されます。

本サービスの登録は1システムに対して1登録が必要となります。1システムとは、一人の窓口担当者が担

当することができて、同一のエンドユーザ様むけに提供されているサーバ群を指すものとします。ロードバランサで振り分けるWebサーバ台数は何台あっても構いません。また、提供している機能が異なっても、構いません。また、ASPむけサーバの場合にはASP運営者をエンドユーザ様とみなすものとします。

3. 情報配信

本サービスでは、PHP バージョン 5 系の最新バージョンにてセキュリティに関する修正リリースが発表されるごとに、該当の問題について PHP4.4 系での状況について調査し、その報告を配信いたします。報告は電子メールにて担当者宛に配信いたします。報告の中には以下の内容が含まれます。

- セキュリティ修正の内容説明
- PHP4.4 系で、該当するか、想定される攻撃およびリスクは何か、回避策はどうであるかの説明
- 回避策として本サービスでのパッチリリース計画について

なお、PHP 開発チームによる発表から、できるだけ短期間での配信をいたしますが、本サービスではその時間差異を保証するものではありません。また、調査に必要な時間とサービス契約者の利便を考慮し、上記内容のうち一部について早期に配信し、引き続き調査が必要な点については後からの配信とする場合がございます。

4. 修正パッチ

本サービスでは、PHP4.4 系に対してはバックポートされなかったセキュリティ上の問題について、可能かつ修正パッチ適用による回避が適切である場合に、PHP の修正パッチを作成、提供します。

修正パッチを提供するかしないかの判断は SRA OSS,Inc. による判断とさせていただきます。ある問題に対して修正パッチを提供しない場合でも回避策の提示は行います。修正パッチを提供しない場合としては次のような場合があります。

- セキュリティに関連しない項目
safe_mode や open_basedir 設定機能に関する内容は、実質的な効果の乏しい補助的なセキュリティ機能に相当するため対象外といたします
- PHP の中核部分の大幅な改変を必要とし技術的に困難である場合
- 単純な PHP プログラム修正、設定値の変更などの容易な回避策がある場合

修正パッチはソースコードのパッチファイルの形で提供されます。パッチの適用方法については説明を附加いたします。コンパイル済みバイナリコードやパッケージファイルとしては提供されません(*)。

(*) プラットフォームによっては別料金の追加サービスとして提供可能な場合がございます。

本サービスでは、以下の利用許諾契約に同意するを前提に修正パッチが提供されます。以下の利用許諾契約に同意しなくとも、当該修正パッチの使用以外の本サービスの提供に影響はありません。また、修正パッチ利用許諾契約としては動作保証をしていませんが、本サービスの提供内容として、修正パッチの不具合について問合せをすることができます。

PHP4 セキュリティ保守サービス(以下、本サービスという)に基づき、お客様に本修正パッチを提供する場合の条件を以下に規定します。

- (1) SRA OSS,Inc. は、お客様に対し、本修正パッチについて、本サービスの対象となっているシステムに対して使用すること、バックアップまたは本サービスの対象システムに対する使用の目的で複製すること、内容を解析することを許諾します。
- (2) SRA OSS,Inc. は、お客様に対し、本修正パッチについて本サービスの対象となっていないシステムに対して使用すること、第三者に譲渡・販売・配布すること、知的財産権に関する表示を変更または取り外すことを禁止します。
- (3) SRA OSS,Inc. は、お客様に対し、本修正パッチが誤動作無く作動すること、特定目的に適合していること、第三者の権利を侵害していないことを保証しません。
- (4) SRA OSS,Inc. は、お客様に対し、本修正パッチの使用または使用不能から生じる直接的、間接的、特別、偶発的、派生的損害について、何ら責任を負わないものとします。

以上

5. セキュリティ情報／修正パッチに対する問合せ対応

本サービスに基づく、セキュリティ情報配信内容および修正パッチに関して、ご質問いただけます。それ以外の PHP に関するお問合せ、一般的なセキュリティに関するご質問については範囲外となります。

お問合せ窓口はサービス登録の際に開設されるWebベースのインターフェイスで提供されます。対応時間は、平日(SRA OSS, Inc. 日本支社 営業日) 9:00～12:00、13:00～19:00 となります。回答は最善の努力をもってすみやかに行いますが、応答時間および全てのご質問にお答えできることを保証するものではありません。

6. サービス期間

本サービスのサービス期間は開始日から1年間となります(より短い期間を承ることもございます)。本サービスを継続するにはサービス期間終了後に本サービスを更新するお申込とご購入をしていただく必要があります。本サービスは技術的理由によりサービスを継続できないことがあります。本サービスが提供終了となる場合には、契約終了日の3ヶ月前までに次回の更新ができない旨を連絡いたします。

7. 禁止事項

本サービスのお客様が以下の行為を行うことを禁止します。

- (1) 本サービスの登録担当者以外の者がサービスを受けること
- (2) 本サービス内容と類似の行為を行い第三者から利益を得る目的での利用すること
- (3) 本サービスを受ける権利を第三者に譲渡すること

お客様が禁止事項を行った場合、弊社は直ちに本サービスの提供を停止できるものとします。

8. 保証範囲

- (1) 弊社は、本サービスのサポート内容、特典に関して商品性およびお客様が考える特定の目的に対する適合性を含む保証を、明示・暗示ともに一切いたしません。
- (2) お客様が期待する成果を得るためのソフトウェアの選択導入、使用および使用成果につきましては、

お客様の責任とさせていただきます。

(3) 法律上の請求の原因の種類を問わず、いかなる場合においても、弊社はこのサービスの使用または使用不能から生ずるいかなる損害に関して、お客様および第三者が被った損害につき、一切責任を負わないものとします。例え損害の可能性について事前に知らされていた場合にも同様です。

(4) いかなる場合においても、本契約に基づく弊社の責任は PHP4 セキュリティ保守サービスの費用としてお客様が実際に支払った金額を上限とします。

(5) サポート期間がお客様のご都合によって前倒し終了される場合、弊社からサポート費用を返金することはできません。

9. その他

(1) 本サービスの内容は予告なしに変更される場合があります。

(2) 本契約に関する一切の紛争に関しては、東京地方裁判所を第一審の所轄裁判所とします。

付記 本サービスの標準提供価格

SRA OSS, Inc. 日本支社は、本サービスを以下の価格で提供します。

1システム	1年間	税別 800,000 円
1システム	半年間	税別 480,000 円
1システム	3ヶ月間	税別 300,000 円

以上